

アート

Botão Exhibion vol.5

小川智彦／アレック・フィンレイによる展覧会を開催

「MOUNTAIN LINE / RYOSEN」

Minatomachi Art Table, Nagoya [MAT, Nagoya]は5月17日（火）より本年度最初の展覧会となる「MOUNTAIN LINE / RYOSEN」を開催します。本展は、名古屋在住の小川智彦とスコットランド出身のアレック・フィンレイによる2人展で、山や空、日常の景色など日々の暮らしの中で見える風景を別の視点から読み解く作品を発表します。



開催概要

会期

2016年5月17日(火)-6月24日(金)
土・日休み (5月21日(土)、28日(土)は開廊)

開館時間

11:00~18:00

会場

Botão Gallery

入場料

無料

企画

渡辺英司／
Minatomachi Art Table, Nagoya
[MAT, Nagoya]

主催

港まちづくり協議会

※ウィンドーギャラリーのため室内への見学希望の際は「Minatomachi POTLUCK BUILDING」にご来館ください。

展覧会の見どころ

「風景」をテーマとした初の2人展

本展で出展する両作家は、「その風景を見て何を思うのか、どのように見え、捉えているのか」といった視点で作品を制作している共通点があります。初の2人展となる本展では、普段意識しないと見過ごしてしまうような風景を切り取り、「風景」というものを多様な形式で表現・発表しています。



小川智彦《2014年1月16日の大阪湾の色見本帳》2014

同時期開催

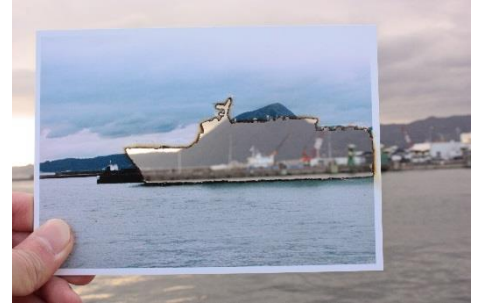
アーティストの滞在・制作をサポートする「Studio Project vol.3」

5月17日（火）～5月28（土）の間、滞在作家の制作の様子を見学できるオープンスタジオを開催！期間中はアーティストによるトークイベントやワークショップも行います。（別紙ご参照下さい）

■ ゲストプロフィール

小川智彦 / Ogawa Tomohiko

1971年 旭川市生まれ。名古屋市在住。
どのように風景を見たり捉えることができるかということ
を主題に、制作方法や場所を選ばず作品の制作や発表、
ワークショップなどを行う。
主な展覧会に「景風趣情-自在の手付き-」京都芸術セン
ター, 2013 (京都)、「景色の自由研究」studio J, 2014
(大阪)、「サッポロアートステージ2015」札幌駅前通
地下歩行空間 (チ、カ、ホ), 2015 (札幌) などがある。



小川智彦 《sailing out》2009

アレック・フィンレイ / Alec Finlay

1966年スコットランド生まれ。エジンバラ在住。
風景と私たちの文化がどのように関係しているのかを
テーマに、詩や彫刻、コラージュ、オーディオビジュアル、
ネオン、ニューテクノロジーといったメディアの枠
を越えた作品を多く発表している。これまでにテートモ
ダン (ロンドン)、ICA (ロンドン) など作品を発表
する他、イスタンブールビエンナーレ、シドニービエン
ナーレなど数多くの国際展に参加している。



Alec Finlay 《Kagenuma》2011

広報用画像の使用について

本プレスリリース内の画像を掲載する場合は、下記へお問い合わせください。
※写真に添付しているキャプション・クレジット等を正確に表記してください。
港まちづくり協議会 広報 | 岡西 okanishi@minnatomachi.jp

【お問い合わせ】

港まちづくり協議会事務局 広報：岡西

〒455-0037 名古屋市港区名港1-19-23

Minatomachi POTLUCK BUILDING

(みなとまちポットラックビル)

TEL | 052-654-8911

Mail | okanishi@minnatomachi.jp

Web | minnatomachi.jp mat-nagoya.jp

